

広報

ひたち
おおた

特集

歴史あふれるまち

..... P2~5

三孝女物語 第十巻 P6

第3回市議会臨時会 P7

かなさ笑楽校がオープン P8

市特産品認証制度スタート P9

夏の思い出 ~夏祭りなど~ P10~11

まちの話 P19~21

ボランティアがんばってます! 第6回 ... P23

【幻の町田焼、なでしこの手で復活!】

平成24年(2012)

9

月号

No.610

特集

歴史あふれるまち

歴史と文化のふるさと常陸太田市。

市内には、優れた風土に培われた遺跡や文化が大切に保存され、今日に伝えられています。

古代を彩る数々の古墳や神社。中世から近世に大きな足跡を残した佐竹氏や水戸徳川家関連の史跡…。

長い歴史の中で守り伝えられてきたこれらの遺産は私たち市民の誇りであり、貴重な財産です。

将来を展望し創造していくためにも、郷土の歴史を知ることから始めてみてはいかがでしょうか。

(小中宿)

歴史の丘を歩く

その姿が海に浮かぶ鯨のように見えることから、いつからかその名がついた鯨ヶ丘。佐竹氏発祥の地・天神林。二つの丘には今も歴史が息づいている。

鯨ヶ丘

天仁2年（1109）、藤原通延がこの馬の背状の台地に城を築いて以来、慶長7年（1602）に佐竹義宣が秋田に国替えになるまでの約500年間、太田城（舞鶴城）はこの地方の中心として存在しました。現在の太田小付近が本丸跡とされています。残念ながら当時を偲ばせる建造物等は残っていませんが、中城町、内堀町、馬場町などの地名が城下町の歴史を今に伝えています。



太田小にある舞鶴城跡の碑。佐竹氏はここを拠点に全国有数の大名に飛躍した。



鯨ヶ丘の西通り。県内を代表する古い町並みが残る。

土蔵づくりや町屋づくりの古い建物が残され、伝統的な町並みの景観は、訪れる人を癒し、懐かしい気持ちと呼び起こし

佐竹氏国替え後は、水戸藩内の有力な商業都市として発展しました。江戸時代には領内北部地方からの物資の集散地として繁栄。東町・西町・内堀町などに商店街が形成され、道路に面して間口が狭く、奥行の長い屋敷割が行われました。また、東町と西町を結ぶ横丁は、塩横町とか肴町さかなまちとよばれ、各種の間屋が集っていました。

明治時代の初めにかけては葉煙草を取引する問屋などで活況を呈しました。明治から大正・昭和にかけて、東通り・西通りを中心に大規模な呉服店や銀行が立ち並び賑わいをみせました。今も



⑥下井戸坂と⑦下井水神宮。七井のひとつ「下井」はここにある。坂の名称は井戸の名前に由来。



根道（右端）から西山を望む。黄門様も水戸との行き帰りに通ったという。今は鯨ヶ丘トンネルが下を通る。

てくれます。

鯨ヶ丘には、「太田七井みなせ」と呼ばれる井戸が散在しているほか、台地の上下を結ぶ勾配のきつい「坂」、台地の裾を通る生活道路の「根道ねみち」などがあり、町並みの特徴となっています。

馬坂城・佐竹寺

佐竹氏発祥の地といえる天神林町の馬坂城は、久慈川の低湿地に突き出した台地の先端にあります。現在も地名として残る「御城」「間坂」などの区



佐竹寺本堂。戦国時代に兵火にかかって本堂や古書などすべて焼失したが、佐竹氏18代義昭が再興した。



居館が構えられていたと考えられる御城の地に「馬坂城跡」の碑が建てられている。

域を空堀で分断して曲輪を設けた平山城です。天承元年（1131）に佐竹氏の初代昌義が移り住み、佐竹氏を名乗って居城としました。三代隆義の代に居城が太田城に移されました。同じく天神林町にある佐竹寺は、佐竹氏代々の祈願所であり、本堂は国指定の重要文化財です。現在の本堂は16世紀半ばに建立されたもので、正面の火頭窓や柱などに桃山時代の建築の先駆けとしての様式がみられます。

街道を行く

棚倉街道 ほか

棚倉街道は、水戸から太田を通り、里川に沿って町屋・小中・東館・棚倉に至る、二十一里十七町（約84km）の行程。奥州の大名が参勤交代に利用したこともある重要な街道であった。

町屋宿

町屋宿は、太田から棚倉街道を北へ約2里（8km）。宿場町として古くから栄えてきました。最盛期には9軒の旅館が営業し、多くの商店や飲食・娯楽施設が軒を連ね、大いに賑わいを見せました。今も宿通りには、2階建ての古民家や防火・生活用水に利用した水路（江川）などが残り、往時の面影を残しています。



今も残る往時の風景。左は元旅館・福田屋。戦争時は疎開児童も受け入れたという。軒下を水路が流れる。



旧町屋変電所での「行灯の赤レンガと銀杏まつり」は、晩秋の風物詩になっている。今年は11月10日土・11日に開催予定。



河内の文化遺産を守る会 会長

檀山 貞人 さん
(町屋町)

私の家は宿通りにあり、雑貨や書店を営んでいました。家の手伝いで小菅小まで自転車でたくさんさんの教科書を配達したことも懐かしい思い出です。水路の水は野菜を洗ったり洗濯やお風呂にも利用しました。昭和19年の大火で街並みの多くが焼失したのは残念ですが、今も多くの見どころが残る町屋。そして河内地区にぜひお越しください。

河原野・折橋・大中・小中・小妻・徳田宿

市内における棚倉街道の宿場は、太田、町屋のほか、里美地区の南から河原野、折橋、大中、小中、小妻、徳田宿がありました。大名の参勤交代でも宿泊や休憩に使われ、仙台藩伊達家の1800人を超える行列が、小中・小妻・徳田の3宿に宿泊した記録も残っています。また、宿場間の距離が、折橋から北は一里に満たない短い間隔というのも特徴的です。

天下野宿

江戸時代、水戸徳川家の代々の藩主が国内の巡視のときに立ち寄り、休息をとったとされる書院造の別邸が、天下野地区坂本の会沢家邸内にありました。この建物は、土地の人から「坂本御殿」と呼ばれていましたが、すでに取り壊され、現在は庭園の名残である池だけが姿をとどめます。元禄9年（1696）光圀公が立ち寄った際、お茶に使った水をたいそう気に入ったそう、その水は、現在も湧き出ており、地元の人々に利用されています。



趣のある旧天下野郵便局舎



天下野の「道城井戸」。水戸光圀公のお茶の水に使われた。今も水をとっている。



3階建ての旅籠・山城屋（大中、大正時代）。自動車の姿もある。『ふるさと写真帖～里美の今昔～』から

文化財を守る

歴史のまち・常陸太田には先人たちが残し伝えてきた数多くの文化財がある。その数は国指定4件、県指定43件、市指定91件、国登録14件にのぼる。

西光寺

西光寺は、明治時代に無住となり、大正12年の火災で本堂・薬師堂などが焼失。その際、本尊の木造薬師如来坐像は、近くの住民の手で運び出され、難を逃れました。現在は収蔵庫内に収められています。木造薬師如来坐像は、国指定の重要文化財で、高さ143.7cm（台座を含むと290.7cm）で九重の蓮華座上に座し、背中には飛天のつく光背があります。平安時代後期（約900年前）の作とされ、定朝様と呼ばれる当時の作風を良く表現。関東を代表する貴重な仏像です。



木造薬師如来坐像。宇治平等院鳳凰堂の阿弥陀如来と同作といわれている。



文化財集中曝涼の際は、地元の下利員町会や下利大成会の皆さんが手打ちそばなどを振る舞いおもてなししている。



下利員町会長
須藤 保弘 さん
(下利員町)

西光寺には、国・県指定文化財が2件ありますが、境内の草刈・整備などは地元が行っています。また文化財の修理等には地元負担も発生しますが、地域の皆さんの協力をいただき、今日に至っています。先人が守り抜いてきた貴重な文化遺産ですので、地域一丸となって将来に引き継ぐとともに、有効活用できればと思っています。

正宗寺

佐竹氏の菩提寺であった正宗寺は、室町時代には佐竹氏の保護の下、関東十刹のひとつにまでなりました。佐竹氏が秋田へ国替えとなった後も、歴代水戸藩主の尊崇厚い寺でありました。正宗寺には、鎌倉時代から江戸時代までの数多くの文化財（絵画・文書・仏像等）が伝わっており、佐竹氏の交流範囲の広さをうかがい知ることができます。



正宗寺総門（市指定文化財）。室町時代の建築と伝えられている。



集中曝涼以前から、所蔵する文化財の虫干しを行っていた正宗寺。毎年多くの見学者が訪れる。

指定文化財集中曝涼

今年も、普段は公開されていない仏像や絵画などを、虫干しを兼ねて一般公開します。めったに見ることができない文化財を間近に見られる機会です。

◇とき 10月20日土・21日日 午前10時～午後3時（一部午後4時）

＊賀美発電所は21日のみ。荒天中止。雨天の場合は一部公開制限

◇ところ 市内外14カ所 賀美

発電所（上深荻町）、東金砂神社（天下野町）、郷倉・林業セン

ター（東染町）、阿弥陀堂（中染町）、正宗寺（増井町）、郷土資料

館（西二町）、菊蓮寺（上宮河内町）、

西光寺（下利員町）、青蓮寺（東

連地町）、来迎院（大里町）、石塚

珪化木館（西三町）、甲神社（常

陸大宮市下町）、常陸大宮市歴史

民俗資料館（同市中富町）、阿弥

陀院（同市国長

問文化課文化財係（郷土資料館内

〒72-3201 月曜日休館

2872-3201 月曜日休館

2872-3201 月曜日休館



地場産物直売や軽食の提供などがあるスポットも。地元の方とのふれあいが楽しい。

二孝女物語 第十卷

問文化課エコミュージアム
推進室（内線541）

二百年前、約千二百kmを旅した親孝行
姉妹がいた…

二孝女のふるさとを訪ねて

市民訪問団が臼杵
市で大歓迎

臼杵市と交流促進
協定

8月25日から27日まで
の3日間、二孝女顕彰会を
中心とした21人の訪問団が、
臼杵市の二孝女ゆかりの地
を訪ね、花火を上げての大
歓迎を受けました。市長表
敬訪問、きつちよむ史談会
との交流などとおし、両
市の絆を一層深めました。

8月25日、臼杵市を大
久保市長、茅根前市議
議長が訪問し、両市の間
で「交流促進協定」を締
結しました。「二孝女」が
取り持つ縁をもとに、文
化、教育、観光分野での交
流や災害時の相互支援協
力などを行っています。



訪問団の皆さん。臼杵藩主
稲葉家下屋敷前にて



歓迎式で吉四六ばなしを披露
する川登小学校の児童



協定書を手に握
手する大久保市
長と中野臼杵市
長。茅根前市議
会議長⑤と吉岡
臼杵市議会議長
⑥も署名した。



つゆちゃん・ときちゃん



ひたちおおたの文化財見どころガイド

例年10月に行う「集中曝涼」^{ばくりよう}。今年も10月20日土～21日日に開催します。

問文化課文化財係
(☎ 72-3201)



鑄造阿弥陀如来立像



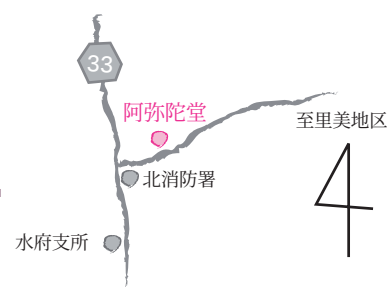
中染阿弥陀堂

ココも見どころ

阿弥陀堂の境内の一角にあるお堂に
は、子孫繁栄や商売繁盛のご利益
で知られる「金精さま」^{こんせい}が祀られて
います。実はここ中染の金精さま
は、今から約4500年前の縄文時代
の大石棒^{だいせきぼう}と呼ばれる石器です。

東金砂山の麓、山あいには点在する中染の集落を見渡せる小
高い丘の上に、阿弥陀堂があります。かつてここには立派な
お寺がありましたが、幕末の天狗党と諸生派の争乱の際に起
きた中染合戦の際に焼けてしまい、現在は収蔵庫があるのみ
です。収蔵庫の中には鉄で造られた高さ164.2cmの等身大の
阿弥陀如来立像が静かに佇み、「中染のお阿弥陀さん」と呼
ばれて親しまれています。関東から東海を中心にみられる鉄
製の仏像は、木造の仏像に比べて数が極めて少なく、大変貴
重なものです。中染のお阿弥陀さんは、鉄仏特有の荒々しい
鑄肌^{てつぼつ}を見せながらも、とても柔和な顔立ちの仏像で、かすかな
微笑みを浮かべた表情に魅了される方が後を絶ちません。な
お、自由にご覧になれる機会はこの集中曝涼の2日間のみです。
茹で栗や蒸かし芋、ご飯を使ったおやきなど趣向をこらした
おもてなしでお客様をお出迎えする地
元の方の顔は、お阿弥陀さんの笑顔そ
のもの…この機会にぜひ地元の方々の温
かさに触れられてみてはいかがでしょうか。

*「曝涼」とは、文化財を日にさらして風を
通す、いわゆる虫干しすることで、それに
あわせて文化財を一般公開します。



お阿弥陀さんの笑顔は地域の笑顔

阿弥陀堂（中染町）

4

第3回 市議会臨時会

8月21日に開催された市議会臨時会において、正・副議長の選挙が行われ、議長に後藤守氏、副議長に川又照雄氏が当選されました。また報告1件、議案2件について審議され、いずれも原案通り承認・可決されました。

議長
後藤 守 氏
【略歴】
議会運営委員会委員長
総務委員会副委員長
建設委員会委員長
予算特別委員会委員長
決算特別委員会副委員長
農業委員会会長
(市議 4期)



副議長
川又照雄 氏
【略歴】
議会運営委員会委員長
産業水道委員会委員長
予算特別委員会委員長
議員定数等調査特別委員会副委員長
(市議 4期)



議長就任あいさつ

このたび、議員各位のご推挙をいただき、市議会議長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

本市においては、少子・高齢化や震災からの復旧・復興をはじめとする様々な課題の中で、第五次総合計画後期基本計画、震災復旧・復興計画等に基づくまちづくりが進められているところであります。これらの推進に当たっては、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たすとともに、本市の発展と市民福祉の向上を図るため、副議長共々精一杯の努力を重ねてまいります。

今後とも市民の皆様には、市議会への深いご理解と市政に対するご支援、ご協力をお願い申し上げます。

《専決処分の承認》

▼平成24年度一般会計補正予算(第3号)：台風4号等による被災箇所の復旧工事のため4519万3千円を追加

《契約の締結》

▼消防ポンプ自動車購入契約：株式会社モリタ(兵庫県三田市)と1932万円で締結

▼市立世矢中学校屋内運動場改築工事請負契約：岡部・梅原特定建設工事共同企業体(代表 岡部工務店(日立市))と2億1840万円で締結



＊おめでとぅございませう

的確な消火活動で延焼を防ぐ

6月12日、上高倉町内で発生した建物火災において、吉成信一さん(前列右)、吉成照子さん(後列右)、吉成晟さん(前列左)、鈴木力さん(後列中央・代理)、吉成力さん(後列左)がいち早く現場に駆けつけ、公設消火栓から消防用ホースを延長し、延焼中の建物に迅速的な消火活動を実施。隣接する住宅への延焼阻止を図り、被害を最小限に抑えました。この功績に対し消防本部から消防功労者として表彰されました。



地域農業のリーダーに感謝状・認定証

県では、農業担い手の確保・育成や地域農業の振興のために活躍してもらおうと農業者の方々を、農業経営士・女性農業士・青年農業士として認定しています。7月23日に水戸市で、平成24年度の認定式と退任式が開催され、本市からは次の4人の方々に、橋本知事から感謝状と認定証が授与されました。



■退任 農業経営士 佐藤俊之さん(里川町、畜産、昭和61年認定 写真中央)／女性農業士 吉沢三枝子さん(折橋町、施設野菜・水稲、平成3年認定 写真右端)

■認定 農業経営士 篠原徹さん(谷河原町、普通作)写真左端
女性農業士 布施美木さん(大中町、露地野菜)写真中央左側

体験・交流しながら心に残る思い出づくりを。

金砂ふるさと体験交流施設

「かなさ笑楽校」がオープン！

自然体験や生活体験ができる宿泊施設として、旧金砂小学校を改修した金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」が9月1日オープンしました。

地域の方が指導員・案内人となって様々な体験ができますので、ぜひご利用ください。

金砂ふるさと体験交流施設 愛称募集結果

○優秀賞 「かなさ笑楽校」 鈴木祐夫さん（上利員町）
たくさんのご応募ありがとうございました。

指導員となる地域の方と様々な体験が楽しめる！

◇体験メニュー

そば打ち、青大豆豆腐作り、木工、竹細工工作、ハイキング、トレッキング、歴史探索などの常時体験、タケノコ掘り、常陸秋そば（種まき～収穫）、天体観測などの季節体験メニューも豊富です。



宿泊室



浴室

宿泊料金（素泊まり）

◇宿泊室 9 室、50 人程度宿泊可能

○大人 1 泊 2,000 円、小・中学生 1 泊 1,000 円

＊未就学児は無料です。

＊パジャマ・洗面用具・タオルはご持参ください。



そば
打ち
体験



ハイキング

地域食材を注文し、自炊を基本としています

◇地域のお店から出前も可能です。



調理室

グラウンド・体育館を利用した合宿にも最適です

問金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」（☎ 76-9899）

◇休館日 毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

◇使用時間 宿泊 午後2時～翌午前10時 日帰り 午前9時～午後9時 ※使用申請が必要です。

「常陸太田市特産品」認証制度がスタート！

常陸太田市の優れた農林水産物や加工品等を「常陸太田市特産品」として認証する制度をスタートします。品質に優れた魅力ある商品や歴史・風土・文化的背景のある常陸太田市ならではの商品など、皆さんご自慢の商品をさらにPRするチャンスです。

特産品の認証とは？

市内で生産された農林水産物や加工品等について、「常陸太田市特産品推進協議会」の審査を経て市の特産品として認証し、広く情報発信していくという新しい取り組みです。

市特産品推進協議会とは？

この協議会は、平成24年8月28日に設立され、『特産品の認証』『特産品の情報発信』『特産品の生産・商品開発の推進』『販路拡大の支援』などを行う組織です。

認証されるとどうなるの？

- 常陸太田市特産品推進協議会から認証書を交付します。
- 商品に認証マークを貼付または表示することができます。
- 認証品として、生産拡大・販売促進の支援を行います。
- 広報ひたちおたや市ホームページ、メディア等による紹介・PRを行います。
- 各種イベントへの出展案内や市の魅力発信などシティプロモーション活動への参加協力。

特産品の申請を募集します！

■申請者

農林水産物や加工品、工芸品等を生産・製造・販売している農業者・商工業者・団体・グループなど。

■認証基準

(1) 共通事項（農林水産物・加工品等のどちらにも該当）

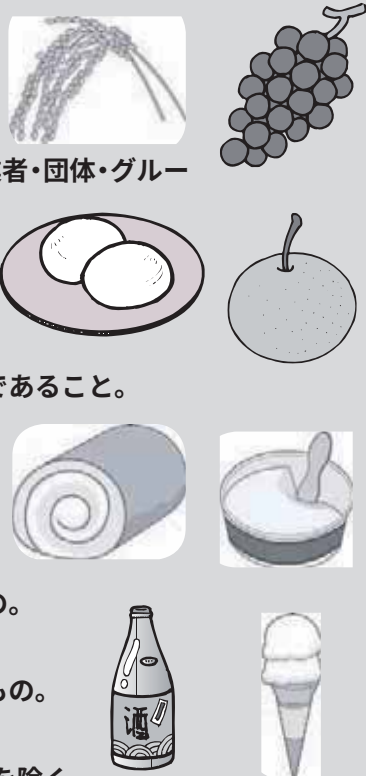
- 常陸太田市の地域経済活性化につながる商品であること。
- 常陸太田市のイメージアップやPRになる個性・特長がある商品であること。
- 持続的または定期的に消費者に供給できる商品であること。
- 製造・加工・販売等が法令等を遵守して行われる商品であること。
- 品質に見合う価格が設定されていること。

(2) 個別事項

- ①農林水産物 ○市内で生産された農林水産物で、品質等に優れたもの。
○歴史・風土・文化的背景等のあるもの。
- ②加工品等 ○市内で生産された農林水産物を使用して加工されたもの。
○歴史・風土・文化的背景等のあるもの。

■申請期間 平成24年9月20日木～10月19日金 ※土・日曜、祝日を除く

■申請方法 募集要項を参照の上、申請書を生産拡大・商品開発推進室（市役所本庁2階）へ提出してください。募集要項は、生産拡大・商品開発推進室、各支所産業建設課で配布するほか、市のホームページからもダウンロードすることができます。



問市特産品推進協議会事務局（生産拡大・商品開発推進室内／内線 661・662）

夏の思い出

夏祭り盛大に

「8月14日・15日」
太田まつり

「8月12日・15日」
竜神峡灯ろうまつり



①



②



③



④

「太田まつり」が8月14・15日の両日行われました。14日は、「鯨ヶ丘夏舞台」として栄町～東三町パレードを行い天神ばやしや市民みこし、久自楽舞などが披露されました。

また、15日には、山吹運動公園特設会場で震災から2年ぶりに「山吹夏舞台」が行われ、子ども盆踊りや市民盆踊り・久自楽舞・みなサンパなどが行われ多くの市民が参加しました。

会場では、4月に市の歌「空があるまち」を作詞・作曲したマシコタツロウさんも飛び入り参加し、市内の子どもたちや会場全員で市の歌を熱唱しました。

まつりの最後には、花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせました。

- ①久自楽舞を踊る皆さん。市内保育園・幼稚園児による盆踊りや「みなサンパ」も披露され、集まった大勢の観客を楽しませた
- ②天神ばやしのパレード。終盤には各団体が集まって一斉に太鼓を打ち鳴らし、力強い迫力のある演奏を披露した
- ③マシコタツロウさんと子どもたち
- ④威勢のいい掛け声が祭り会場を盛り上げた「鶴龍会」の神輿



①



②



③

- ①深い霧に包まれ、幻想的な雰囲気の竜神大吊橋
- ②様々な絵が描かれた灯ろうと、全国の風鈴。涼しい音色は一服の清涼剤
- ③大吊橋を渡った先にある「木精の鐘」。

8月12日・15日、竜神峡灯ろうまつりが開催され、竜神大吊橋や対岸に、市内幼稚園等の園児が描いた創作灯ろう500基と100本の竹灯りが飾られ、訪れた人は幻想的な風景に見入っていました。

〔8月12日〕

さとみ夏まつり



地域おこし協力隊も活躍

里美ふれあい館イベント広場で開催されたさとみ夏まつり。ステージでは、よさこいソーランや里美太鼓、浴衣コンテストなどが行われました。また、地元和牛を使ったカレーや串焼き、野菜を使ったキューブケーキなどが好評。さらに東京・秋葉原で現在活躍中のアキバ・アイドル「Doki Doki☆ドリームキャンパス」が地元特産物をPR。ステージショーも大いに盛り上がりまし



アキバ・アイドル
が花を添えた



大勢の観客がつめかけた



個性あふれるステージショー

感謝・友情・自信… かけがえのない5日間

久慈の杜100km徒歩の旅



今年で5回目を迎えた「久慈の杜 100 km徒歩の旅」(社常陸太田青年会議所主催)が、8月8日～12日の日程で開催されました。この旅は、子どもたちが100 kmの道のりを5日間かけて歩きぬく中で「生きる力」と「郷土愛」を育むために行われているもの。今回は小学校4～6年生83人、学生ボランティア36人、社会人ボランティア2人が参加しました。市役所を出発し、常陸大宮市、大子町の2市1町を猛暑と戦いながら歩き抜いた子どもたち。みんなの心に「絶対できる」の精神と「感謝」の心が育まれたことでしょう。



★中・高生がボランティアとして活躍★

徒歩の旅の参加者からボランティアスタッフになった皆さん。「スタッフの方に恩返しをしたい」「小6のとき1回しか参加できなかったけど、ボランティアでは3回目」「カッコいいスタッフの方に憧れて」などと話してくれました。スタッフとして参加し改めて裏方の苦勞を理解でき、たくさんの方に支えられていることを実感したそうです。



〔写真右から〕竹内理絵さん(高1)、根本知明さん(高1)、阿部真樹さん(中1)、磯崎徳磨さん(中1)

『持方夢学校』と『東染の食文化調査』

恒例行事となった夢学校

8月18日、上高倉町の持方^{もちかた}集落で4年目の取り組みとなる「持方わくわく自然夢学校 2012 夏」が開催されました。茨城キリスト教大学・太田一高ボランティアを含め約120人が参加。にほんの里100選に選ばれた持方の自然や歴史をテーマとしたオリエンテーリングを行い、クイズに答えながら、持方の地元住民と参加者との交流を図りました。参加した親子は、ボランティアからヒントをもらいながら、難問を解きゴールを目指していました。

昼食は、地域の方と一緒に流しそうめんやスイカ割りなどで交流し、親睦を深めました。

地域の食文化を調査、伝承へ

東染町において、町会が主体となり地域に伝わる食文化の掘り起こしを行っています。まず最初の取り組みとして8月5日と20日に、地元の関係者、茨城キリスト教大学、エコミュージアム活動推進委員、地域おこし協力隊ら約20人の協力を得てヒアリングを実施し、東染に伝わる食文化を調査しました。味噌、とうふ、こんにゃくをはじめ季節の野菜や川魚、山菜などを加工した約40品目が東染の皆さんからあがりました。今後は、地元住民や学生ボランティアと協力しながら、料理に使われている食材と調理方法を聞き取り、料理を再現する予定です。



どんなクイズがあるのかな？



問題。「馬力神」は、何のために建てたのでしょうか？



何が流れてくるのかなあ



大学生・高校生のボランティアも大勢参加



調査に協力してくれた地元の皆さん



調査を行った大学生。初めて聞く料理名もありビックリ

ちょっと寄り道

今月は高貫町

前田の大石



高貫町の西の方、前田地区にちょっと不思議な奇石があります。地域の氏神様である大石、雄石・雌石です。古老の話によると、霊験あらたか、女人禁制などと恐れられていたそうですが確かではありません。大石は高さが約2メートル、幅約4メートルほど、前面は平らで昔八幡太郎義家が黄金の太刀で切ったといわれています。あとの片方は少し離れて民家の脇にあります。その石の前に「きんちゃく石」という小ぶりの石があり、重さが20貫あります。昔、村の若者たちが集まり、その石を肩まで担ぎ上げると力持ちだと賞賛され「力自慢」を競い合ったそうです。そのため遠方に持ち去られたり、取り戻しに行ったという話があります。力自慢の方は挑戦してみてください。

来月は高貫町の「き」つながりで、木崎一町さんにお願いします。



紹介者
高貫町 齋藤 貫司 さん



上手に リサイクル

Check!!

8月から始まった「資源物・燃えないごみ」の無料回収。ごみを資源として再び利用するためには、正しい分別が大切です。「これは何ごみ？」など、ふだんお問い合わせの多いものをピックアップしてみました。あらためて確認してみましょう。

問環境政策課環境企画係（内線 109・110）

缶とペットボトルは
つぶして出すの？

中身を使い切り、**水洗いし、つぶして**出してください。
なお、スチール缶や材質の硬いペットボトルなど、つぶせないものは、そのまま出してください。

白色トレイと発泡スチロールについて

「白色トレイ」と「発泡スチロール」は、**リサイクルマーク**  と  が**出すことができます**。発泡スチロールは色つきでも出すことができますが、土などで汚れたものは、「燃やすごみ」で出してください。※各戸配布した『家庭ごみの分け方・出し方一覧表』の中では「白色トレイ・発泡スチロール」はリサイクルマーク  に限定していましたが、上記のとおり訂正します。

ビンのふたや缶詰の
ふたの分類は？

ビンのふたは、**プラスチック**なら「**燃やすごみ**」、**金属**なら「**その他の金属**」。缶詰のふたは、本体と一体的なので、「**アルミ缶・スチール缶**」です。

農薬ビンの出し方
は？

農薬ピンは、水洗いを3回以上繰り返してから「**その他の燃えないごみ**」で出してください。なお、劇薬のピン（身分証明書などを提示して購入したものは、専門の処理業者に依頼してください。

健康でいこう

問スポーツ振興課スポーツ振興係（山吹運動公園市民体育館内） ☎ 73-0090 / FAX 73-1230

募集！ 地域で運動・スポーツを楽しんでいるみなさん、紙面で活動をアピールしませんか？スポーツ振興課までご連絡ください。取材にお伺いいたします。



参加者のさわやかな笑顔

「まず、やってみる
こと」をお勧めします。最初は不安もありますが、やってみると楽しいもので、初めて行ったこの大会も会員の親睦と健康づくりが大いに貢献することができました。

「気軽に参加できるような雰囲気づくりのため、勝敗にこだわらずにスポーツを楽しむのが今回の方針。グラウンドゴルフ初体験という会員が4割もいましたが、和やかに楽しむことができました。これから大会・イベントを行うおとうする方には、

きつかけに、旧佐都小学校を会場にして、グラウンドゴルフと市の保健師さんによる血圧測定と健康管理講話を行いました。

睦会の役員会で「睦会ではスポーツ・健康関係のイベントを行っているので、地域の親睦と健康づくりのために健康スポーツデーに合わせ新しく行ってみてはどうだろうか？」という意見を



めざせホールインワン！

今月の市民健康スポーツデーは
9月26日水です

個人、家族、グループなどで楽しんでカラダを動かしましょう！

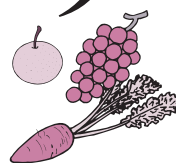
＊午後3時から7時まで、旧瑞竜小学校体育館で体力測定を行います。自分の体力年齢を知るためにも、ぜひご参加ください。

茅根町睦会で第1回グラウンド
ゴルフ大会

茅根町睦会代表 江幡 一郎さん



農業のチカラ



磯野 武紀さん
(小目町)

食を支える農業にスポットをあて、
農業者の皆さんの意気込みを伝えてい
きます。



米作りについて語る
磯野さん

米は食べ物としてばかりではなく、

慣習や儀礼の中に今でも深いかわり
をもち、本市にも、五穀豊穡などを祈
る民俗文化が数多く残っています。ま
た、本市は古くから浅川・山田川・里
川といった清流が流れる良質米の産地
として知られています。今回はJA茨
城みずほ常陸太田地区水稻生産部会の
磯野部会長にお話を聞きました。

おいしいブランド米『みず ほちゃん』

晴天が続いているおかげで早稲の米
はもう収穫が可能で、今年も米の作柄
はとても良いです。水稻部会員は現在
25人で、食の安全・安心が叫ばれ「顔

の見えるお米」の要望が高まっている現在
JA 茨城みずほと契約栽培を行うことによ
り、生産から販売まで一貫した品質管理の
もとでコシヒカリの栽培をしています。種
子の温湯消毒、減農薬で環境に優しい米作
りにも配慮しています。

また、産地間の競争に打ち勝っていくた
めにも常陸太田の米のブランド化を進めて
JA 茨城みずほブランド米「みずほちゃん
の生産・販売拡大を目指しています。

さらにおいしい米づくりを 目指して

さらに今後の農地の集約化・大規模化を
目指したときに収穫時期が重ならないよう
コシヒカリ以外のブランド米の開発も重要
で、部会でもコンクールへの出品、研究や
新品種の導入などを試んでいます。部会員
一同、おいしく安全・安心なお米をお客様
にお届けできるよう、現地講習や県外視察
来年度への生産検
討会を行うなど、
日々努力していま
す。ぜひ常陸太田
のおいしいお米を
ご賞味ください。



がんばってます！ 西河内婦人防火クラブ

西河内町には、女性22人
で組織している婦人防火ク
ラブ（菊池則子会長）があ
ります。

西河内婦人防火クラブは
昭和57年4月に県内で15番
目のクラブとして発足して
以来、30年の長きにわたり
地域に密着した活動をして
います。

発足当初は、西河内町で
工場を営んでいた5事業所
29人で「職場婦人防火クラ
ブ」として活動を始め、翌
年には、西河内女子バレー
ボール部員が加わり、総勢

46人の「西河内婦人防火ク
ラブ」になりました。

主な活動としては、消防
出初式への参加、防火防災
研修および普通救命講習会
の受講のほか、町内のお祭
りへの参加や除草作業など
のボランティア活動も実施
しています。春秋季全国火
災予防運動では、町内を昔
ながらの拍子木の音に合わ
せ威勢のよい声で、火災予
防を呼びかけています。

平成19年度には、長年の
活動が認められ、日本消防
協会より優良婦人消防隊と
して表彰され表彰旗を授与
されました。

今後も、私たちの地域か
ら火事を出さないために、
クラブ員一同手を取り合い
ながら活動に励んでいき
たいと思います。



防火クラブの皆さん

私たちと一緒に地域のために活
動していただける方々を募集し
ていますので、お気軽に参加し
てみてください。

問消防本部消防課予防係
(☎ 73-0119)



実際のホースを使った訓練



消火器訓練

地域おこし協力隊がゆく!!

つながりぼん

私たちが地域
おこし協力隊
です!
【 】は主な活
動場所



白石百合乃【金砂郷地区】 笹川貴吏子【里美地区】 長島由佳【里美地区】 石川明紗【里美地区】 野寄真衣【金砂郷地区】

ドキドキワクワクの大冒険!! ★

～上深荻大菅町会の新イベントに協力～

とても元気な里美地区の上深荻大菅町会が、8月12日(日)に親子を対象としたオリエンテーリング、『WAO!! 夏の大冒険』を開催! 地区内外から15組の親子が集まりました!

エコミュージアム活動で見つけた地域資源を巡ってクイズに答えていく、地域を舞台にした大冒険(^^)。各ポイントに地域の方が待っていて、子どもたちは楽しそうにクイズの答えを考えていました。

ゴールのあとには流しそうめんやお母さんたちの手作り塩むすび、スイカ割りなど楽しみがいっぱい(*^_^*)。流しそうめんの流し台、お箸、器も地域の方の手作りです!! 参加者と地域の方が笑顔で交流し、地域のお宝も伝えることができました。

私たちルリエは、事前の打ち合わせからクイズやチラシの作成、当日参加した茨城大学生のコーディネートなどで協力しました。「団結力がこの町会の誇り」と語る町会長さん。地域の方が自分の住む場所に誇りを持っているからこそ、このような活動に結びついたんですね。このようなイベントが、いろいろな地域で行われるといいなと思っています☆



大菅鉱泉の源泉の成分を調べるクイズに挑戦



すべて手作りの流しそうめん。味も格別

金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」の活用に向けて ★

新潟県十日町市で行われている、まち全体をアートにした「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2012」の視察に金砂地区の住民の方々と行ってきました。その視察で学んだことをこれからどのように金砂ふるさと体験交流施設に活かせるのかを話し合うため勉強会を開きました。

私たちは①住民主体の取り組み②施設を拠点として地域全体の活用③金砂地区独自の他にはない取り組み。この3つを提案し、地域の方々から「そば打ちだけでなく、常陸太田名物のけんちん汁も一緒に体験メニューにし



トリエンナーレで廃校を使ったアートの説明を受ける

てはどうか」などの様々な意見をいただきました。今後も勉強会を続け、金砂地区の伝統文化等の資源を十分に活かした体験メニューを地域の方々と一緒に考え、活動していきます☆



旧金砂小を改修した金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」



金砂地区の町会長さん、公民館長さんと協議中

ルリエ(常陸太田市地域おこし協力隊)とは?

「地域おこし協力隊」は、平成21年度から始まった総務省の事業で、都市圏の住民が1～3年間、過疎地域に住民票を移し地域で生活しながら、農林漁業の応援、水源保全・管理など様々な地域協力活動をしていきます。

ルリエのBlog * <http://ameblo.jp/ykm-satomi3103/> ※「ルリエ」は、フランス語で「つなぐ・むすぶ」という意味

町田焼

Machida - porcelain

復活した『幻の窯』

江戸時代の末期、水戸藩が地域特産品開発のため、町田に造った登り窯で焼かれた焼き物が町田焼です。窯跡近くの山から産出される白い岩を砕いて練った磁土を使っているのが特徴です。主に湯飲みや茶碗、ひょうそく（油を入れ明かりを灯す容器）などの普段使いの器を作っていたことが発掘調査でわかっています。

平成16年市の指定史跡となり、町田焼研究会が発足。現在は会員10人ほどで町田焼の復興や研究活動、また、小学校の体験学習や体験ツアーなどで、子どもたちに町田焼の指導なども行っています。



町田焼研究会の皆さんが指導



町田焼窯跡（市指定史跡）。八室からなる連房式の登り窯



町田焼研究会
会長

後藤 進 さん
(町田町)

磁土の扱いは難しいですが、研究が進み製品としての完成度を高めています。

地元で採れた原料で焼き物ができるのは素晴らしいことなので、今後も復興や普及を進めていきたいですね。

研究会には誰でも参加できますが、「町田」という町名が付いているせいか会員がなかなか増えないのが悩みの種です。

国民年金通信 ●●●

保険年金課年金医療係（内線 117・118）

後納制度（国民年金保険料の納付期間の延長）が始まります

○後納制度とは

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができます。

しかし、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届出忘れにより、国民年金の資格期間がない場合（保険料納付や免除等の合計が25年（3000月）未満の場合）には、将来の年金が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。

このような事態を避けるために、国民年金保険料を納めることができる期間を延長するのが後納制度です。

○納付できる期間は過去10年に

10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年

から過去10年に延長されます。

これにより、平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができるようになります。

＊ただし、既に老齢基礎年金の受給権をお持ちの方は、納めることができますので、ご注意ください。

○後納制度を利用するには

後納保険料を納付するためには事前にお申し込みが必要です。審査の結果、ご利用いただけない場合があります。

○後納制度は3年間

後納保険料を納付できるのは、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。

詳しくは、「国民年金保険料専用ダイヤル」または水戸北年金事務所国民年金課（☎029・231・2381）へお問い合わせください。

『国民年金保険料専用ダイヤル』

0570 - 011 - 050

一般の固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。一般の固定電話以外（携帯電話等）からは通常の通話料金がかかります。

050（一部）、070の電話からかける場合は03 - 6731 - 2015 へ。通常の通話料金がかかります。

＊月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
※月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7時まで

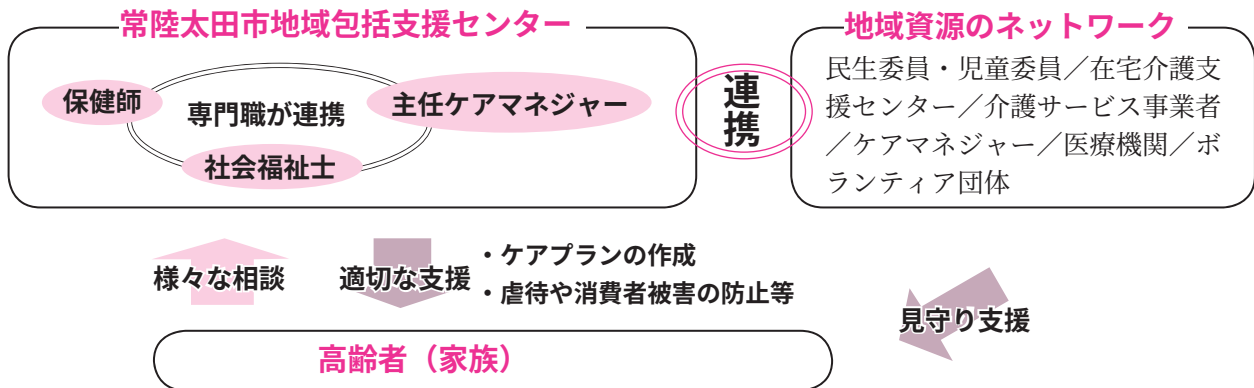
＊第2土曜日 午前9時30分～午後4時

【祝日、年末年始を除く】

地域包括支援センターをご利用ください

問 高齢福祉課（☎内線
154）

市地域包括支援センターは、高齢者の心身の健康の保持および生活の安定のために、様々な相談・支援を行っていますので、お気軽にご利用ください。



地域包括支援センター

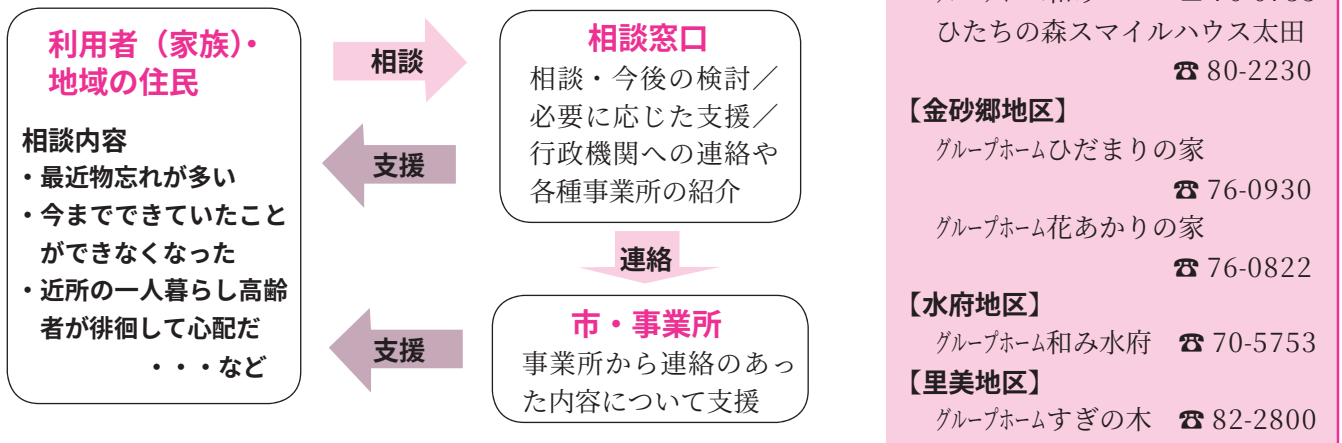
- ◎常陸太田・金砂郷地区
本所（市総合福祉会館内）☎ 72-8881
- ◎水府・里美地区
支所（市役所水府支所内）☎ 70-5678

☆地域包括支援センター以外でも高齢者の相談支援を行う在宅介護支援センターがありますので、ご利用ください。

- | | | |
|----------|-------|-----------|
| 【常陸太田地区】 | くじらヶ丘 | ☎ 70-2616 |
| 【金砂郷地区】 | 松栄荘 | ☎ 76-2723 |
| 【水府地区】 | 誠信園 | ☎ 85-1970 |
| 【里美地区】 | えみの里 | ☎ 70-7151 |

認知症でお困りの家族等の方へ

市内の認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）では、認知症の方や認知症の方を介護しているご家族の方が、気軽に相談できる相談窓口を設置しています。お近くの施設へご相談ください。※相談無料です。



温かいご支援・ご協力 ありがとうございます。

皆さんからいただいたご厚意は、
大切にに使わせていただきます。

◇東日本大震災義援金（平成24年7月31日～8月27日受入分 順不同）

〈団体・法人〉

公益財団法人日本民謡協会常陸太田民謡楽鵬会
様 2万433円／中野区宝仙寺前通商店会様
3万円／野津白寿大学様 5万5500円／匿名
の方1件 50万円

義援金累計

9820万9758円

◇善意ありがとうございます

常陸太田市建築組合様 社会福祉事業のため15万5928円



スポーツフラッシュ

（敬称略・丸数字は順位）

市民親善ゴルフ大会「7月28日／グランドスラムカントリークラブ」

①近藤友秀②大内庸臣③小林春行④澤畠恵寿⑤後藤二三夫⑥海野友之⑦藤義昭

＊来年は9月の第1土曜日に開催予定

毎月第3日曜日は
家庭の日

平成23年度常陸太田市家庭の日
推進募集標語 優良賞

楽しいね
家族エコだよ
かやの中

「小学5・6年生の部」
久米小5年（受賞時）

矢部 英人

消費生活相談コーナー

出会い系サイトの「お金をあげる」はウソ！

【事例】

パソコンの出会い系サイトで知り合った人から、「あなたに1200万円を投資したい」というメールが届いた。その人を信じて何十回もメールのやり取りをしているうちに、ポイント代として100万円も支払ってしまった。相手と会う約束を何回もしているが一度も会えずにいる。

【アドバイス】

「お金をあげたい」などといったメールを受け、やり取りをしているうちに高額の利用料を支払ってしまったという相談が寄せられています。

お金をあげる

このようなサイトでは、ポイントを購入し、そのポイントを使ってサイト内でメールを行う仕組みになっています。相手は、お金を渡すため等色々な口実でメールを続けるように促すので、気がついた時には多額の費用をつぎ込んでしまっています。

メールの相手が出会い系サイトの「サクラ」の可能性が高いのですが、証明することは難しく、お金を取り戻すことは困難です。うまい話には注意し、ネット上の見知らぬ相手を簡単に信用しないことが大切です。

問市消費生活センター（☎70-1322）



屋外広告物の表示には許可が必要です

まちの良好な景観のために

まちの中には、さまざまな種類の「屋外広告物（※）」があります。これらの広告物を表示するときは、原則として市町村長の許可を受ける必要があります。「まちの良好な景観の形成」と「公衆に対する危害の防止」のために、屋外広告物を表示するときは許可を受けましょう。

※屋外広告物とは、常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示される広告物のことで、看板、立看板、はり紙、はり札のほか、広告板、建物などに掲出されたものなどをいいます。

◇表示場所や大きさなどの規制があります

信号機の付近など

の「禁止地域」および街路樹、道路標識、電柱などの「禁止物件」は、原則として広告物を表示できません。

◇種類ごとに許可期間が定められています

許可期間の終了後も引き続き表示するためには、更新許可の手続きが必要です。

問都市計画課（☎内線232）



まちの話題

my town news

『リバースミスの学校』を開催

8月19日、下宮河内町の浅川で、**第1回リバースミス（川の番人）の学校**が開催されました。下宮河内町の皆さん、東京大学の学生、常陸太田JCのメンバーなどが参加しました。開校式を行った後、浅川に移動し、炎天下の中、川のごみ拾いや水質検査、環境指標生物の採取を行いました。その後、竹ぼうきを使って川の中のノ口を除去し、地元の竹炭を網に入れて川に投入するなど、水の浄化作業を行いました。終了後参加した方々で冷たい麦茶を飲みながら交流を深めました。

今後、金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」の体験プログラムに加えることを目指して、継続的に実施していく予定です。

リバースミス（川の番人）の学校は、東京大学大学院の中川聡教授の指導の下、地域住民の方や東京大学の学生などを対象に、環境デザインの延長線上で環境教育を教えられる人を育てることを目的とした取り組みです。



作業終了。参加した皆さんでパチリ



竹ぼうきで川底のノ口を除去



常陸太田駅夏物語 2012

8月25日、**常陸太田駅夏物語 2012**が常陸太田駅前イベント広場で行われました。このイベントは昨年に続き2回目。会場には多くの親子連れや地元町会の皆さんなどが集まり、ステージでは太田中吹奏楽部の演奏をはじめジャズバンドやブラジルサンバ、アキバオンステージなどで盛り上がりしました。おいしい屋台もずらりと並び、参加した皆さんは満足した様子でした。



多くのお客さんで賑わった



太田中吹奏楽部の皆さん

サマーふれあいコンサート

8月19日、パルティホールの野外ステージで「**サマーふれあいコンサート&ぶどう・梨まつり**」が開催されました。今年は市民吹奏楽団の素晴らしい演奏のほかに、J A茨城みずほのぶどう部会・梨部会により常陸太田の主力果樹であるぶどう・梨のPRが行われました。今年のポスターのコピーは「常陸太田の味力（みりょく）全開！」今年もおいしいぶどう・梨を来場したお客様に試食や販売・チラシなどでアピールしました。



ぶどう・梨は根強い人気

根岸のため池 夏まつり

8月19日、大中町会の主催で**根岸のため池夏まつり**が行われました。市民提案型まちづくり事業で根岸のため池周辺の整備と地域住民の憩いの場の環境整備として採択されたもので、まつりは今回初めての試みとなりました。尺八や太鼓の演奏・フラダンスなどが披露され、野点で冷たい抹茶が振る舞われるなど地元の方たちは手作りのまつりを楽しみました。



池の向こう側にステージがセットされた

白羽でソフトボール東日本大会

8月25・26日、白羽スポーツ広場で**第6回東日本ジョイフル・スローピッチソフトボール大会**が行われ、北は秋田県から南は静岡県までの21チームが熱戦を繰り広げました。本市からは世矢クラブが茨城県代表として出場。男子の部第2部で見事優勝を果たしました。また、会場内には、旬の味を味わってもらおうと巨峰の試食ブースが設けられ、多くの選手や大会関係者らが常陸太田のおいしい味覚を堪能していました。



優勝した世矢クラブの皆さん



巨峰は選手にも大人気

夏の星空観察会

8月18日、市民環境会議主催で「**夏の星空観察会**」が、大里ふれあい広場野球場で行われました。市内の小学生と保護者など約50人が参加し、大気環境学習と星空の観察をしました。講師は金砂郷天文同好会の皆さん。あいにくの曇り空で、月や惑星は見えませんが、星空についての勉強ができた子どもたちは、宇宙への関心を深めていました。



何が見えるかな？

赤土でそばの種まき

赤土町で8月4日、常陸秋そばの郷まもりたい（海老根信夫代表）が募集した「農作業応援志隊（おうえんしたい）」80人によるそばの種まきが行われました。この日は、夏の太陽がじりじりと容赦なく照り付ける暑さでしたが、集まった方たちは汗を流しながら「今から収穫が楽しみ」と笑顔で作業をこなしていました。お昼はおいしい手打ちそばで疲れを癒しました。



種をまき足で土をかける参加者

小学生が防災の技を習得

8月21日、市内の小学生41人が参加し、市消防本部で少年消防クラブ員防災リーダー研修が行われました。この研修では、防災等について知識や技術を習得し、将来地域防災を担う防災リーダーになるために消火器の扱い方、地震体験や応急手当の講習などを受けました。また、小学生たちはロープ結索リレー大会などを行い、訓練で習ったことを応用して競い合いました。



誰が早くロープを結べるかな



消火訓練。それ急げ！

幼稚園児が親子でぶどう狩り

ぶどう狩りシーズンを目前に控えた8月26日、JA茨城みずほ常陸太田ぶどう部会（本多技研部会長）が太田進徳幼稚園児を招待して、市内のぶどう園6カ所で親子ぶどう狩りが行われました。

ぶどう園の方からおいしいぶどうの見分け方を教えてもらおうと、園児たちは「こっちのぶどうがいい！」「大きいのがあった」などと言いながら親子で協力して巨峰を収穫。自分の顔より大きいぶどうの房に歓声をあげていました。



パパしっかりおさえてね



ぼくのほうが大きいよ

親子体験バスツアー

8月25日、市観光物産協会の主催で行われた「夏休み親子体験バスツアー in 常陸太田」。親子と一緒に自然体験をして夏休みの思い出を作ろうという企画で、市外から19組46人の親子連れが参加しました。体験メニューは、「町田焼陶芸体験」、竜神大吊橋で石釜による「ピザ焼き体験」、さらに観光梨園にて「梨狩り体験（お土産付き）」と盛りだくさんの内容。参加した皆さんは、魅力一杯の常陸太田で夏の1日を満喫していました。



町田焼うまく作れたかな？

すいふ保育園で夏まつり

8月18日、すいふ保育園で夏まつりが行われました。お神輿を担いだり、盆踊りを踊ったり、輪投げや水風船つりで遊んで、おいしいものをお腹いっぱい食べて、最後は花火で盛り上がり夏の日を楽しみました。



きれいな花火だね



大きな魚が釣れたよー

幸久小児童が学校に宿泊体験

8月18・19日、幸久小で「キャンドルナイト・学校へ泊まろう（同小PTA、青少年健全育成幸久地区推進委員会、幸久公民館、チーム幸久主催）」が行われました。夏休み恒例となった学校宿泊体験イベントも今年で5回目。児童・保護者ら約200人が参加しました。子どもたちは1年生から6年生の縦割班ごとにキャンドルを並べたり、体育館でダンボールハウスづくりを行いました。楽しい夏休みの思い出になったことでしょう。



約1000本のろうそくで金環日食の様子を表現

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

小菅町ハイキングコース

距離：約6.5km 所要時間：3時間

今回は小菅町を歩いてきました。水戸藩を代表する学者を輩出し、美術家クリストが愛した自然に富む小菅町を紹介します。賀美小学校の隣にある小菅コミュニティセンターを出発点とします。

はじめに賀美小学校の敷地の中の豊田天功の碑に寄ります。天功は若くして才能を認められ「大日本史」編さんに携わった水戸藩を代表する学者です。また、そこから陣場地区を巡ります。ここは美術家クリストが心を引きつけられた場所で、1991年にアンブレラ展が開催され約50万人の方が訪れました。

少し遠いですが「道の駅さとみ」まで足を延ばすと国道沿いに不動尊の滝が見られます。不動尊の滝まで歩くのが大変な場合、小菅郷校跡地からコミュニティセンターへ戻り車で道の駅まで移動するとよいでしょう。

⑤ 不動尊の滝

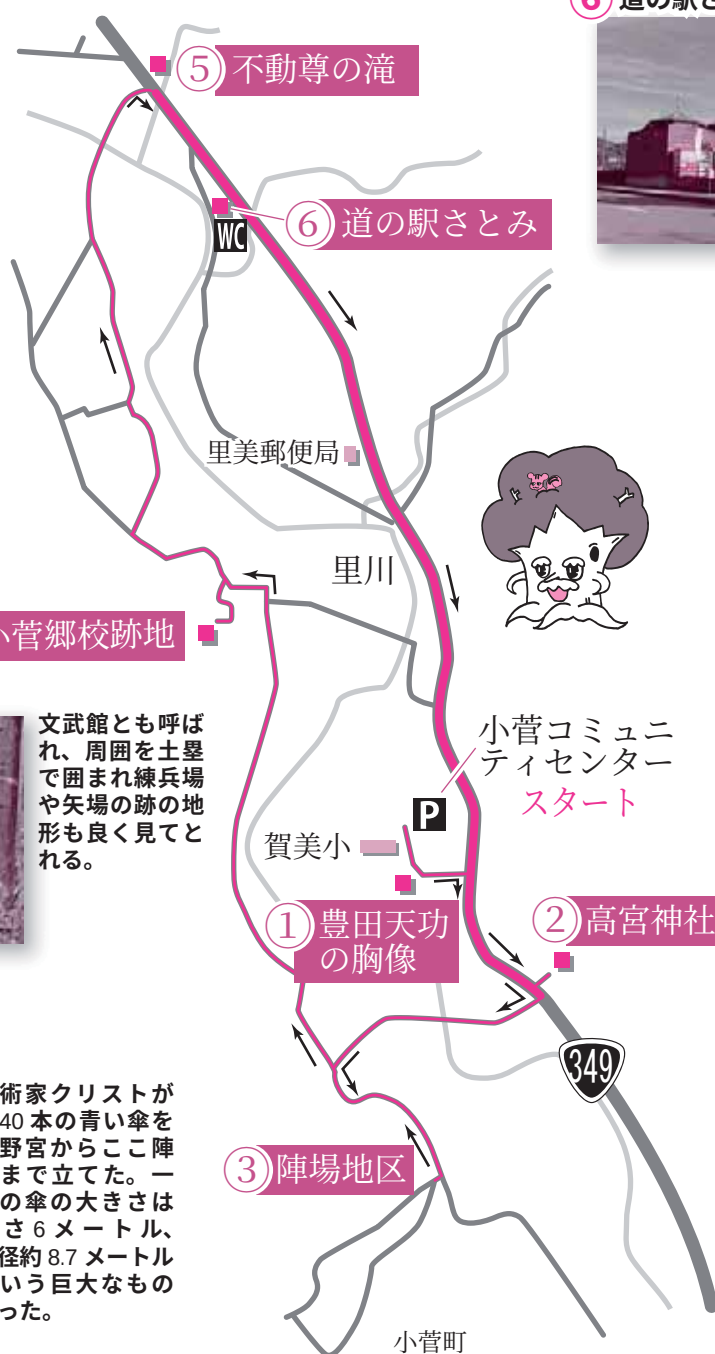


「道の駅さとみ」から道路反対に見える鳥居が目印。樹木に隠れて見えにくい道路から近い。意外と高くから流れ落ちていてひんやりとした雰囲気がある。

⑥ 道の駅さとみ



市内の特産物や野菜なども販売されていて食事もできる。



① 豊田天功の胸像



天功は「大日本史」編さんに携わった水戸藩を代表する学者。長子の小太郎の妻笑雄（ふゆ）は日本人初の幼稚園保母となり、長く女子教育に携わったことでも有名

② 高宮神社



那須与一の絵が掛けられている。

④ 小菅郷校跡地

こすげごうこうあとち



文武館とも呼ばれ、周囲を土塁で囲まれ練兵場や矢場の跡の地形も良く見てとれる。

③ 陣場地区



美術家クリストが1340本の青い傘を里野宮からここ陣場まで立てた。一本の傘の大きさは高さ6メートル、直径約8.7メートルという巨大なものだった。

ボランティア がんばってます！

第6回



「太田一高」JRC部

震災復興への思いを全国に主張

太田一高 JRC 部は、現在部員 20 人で、市内の高齢者施設での介護の手伝い、また市や町会のイベントなどでのボランティア活動などを行っています。それらの日頃の地域活動が評価され、7 月 30 日から 8 月 1 日に宮城県仙台市で行われた全国 41 校 85 人が集まる「ハイスchoolサミット in 東北」に、県の代表として参加してきました。

このハイスchoolサミットは、「活力ある地域づくり」を大人と一緒に考えていくことを目的とし、今年は、昨年の東日本大震災をテーマに「愛するふるさとへの復興」「被災地への想い」などについて 3 日間かけて議論しました。

このサミットに参加した、JRC 部の神長優貴さんと鈴木祐大さんは、震災を機に「多くの人がボランティアに励む姿を見て、人のために何かしたい」と思い JRC 部に入部。サミットでは、震災にあった体験や震災の現状などを全国から集まった同世代に伝えました。また 2 人は、津波被害を受けた地区を訪れ被災地の現状を見たあと「大震災の伝承と備え」というテーマについて自分たちの考えをまとめ、宮城県知事など多くの行政関係者や一般の方が見守る中、意見を発表し政府へのビデオメッセージを作成しました。今後は、「自分たちが被災地に行った経験を全国に発信し、地域に役立てるような活動をしていきたい」と語ってくれました。



神長さん㊦と鈴木さん㊦

★「広報ひたちおた」では、ボランティアに取り組んでいる方や団体を応援し、毎月ご紹介していきます！

問情報政策課広報広聴係（内線 303・304）

園児たちへギャラリ-

今月は「はすみ保育園」で～す（^0^）/
年長さん（きりん組あおぞらグループ）

おばけやしき

怖いおばけにしちゃおうって、一生懸命考えた衣装で変身したら・・・キャー！！自分たちがびっくりしちゃった。お友達みんな、怖がらせてごめんね！

やぎゅう ちか ちゃん
いがり ゆいあ ちゃん
おおくほ うきょう くん
なかむら よひと くん



えぼた なつき ちゃん
さいとう りゅうせい くん
きむら しゅんた くん
いしかわ ゆか ちゃん

すずき あおな ちゃん
ごとう ありよし くん
ながい ゆずき ちゃん
なかじま ひろき くん



くどう りょうすけ くん
わたなべ みゆ ちゃん
あがけ かほ ちゃん
かたおか ともみ ちゃん

うん。「子育て広場」のことだね！今度新しく交流センターふじにOPENするよ！



広報広聴係でアルバイト中の
カワセミの「こーたん」

ねえ、こーたん、子どもと一緒に気軽に遊びに行ける場所があるって聞いたんだけど…？



ひたちおおたで楽しく子育て♪

子育て

応援広場

遊びに来ませんか？

10月から交流センターふじに『子育て広場』がオープン

～ 第2・第4水曜日です！ ～

金砂郷地区の交流センターふじに、子育て中の親子がくつろいだ雰囲気の中で自由に過ごし、楽しく交流できる「子育て広場」がオープンします。

水府保健センター（第2・第4金曜日）、里美保健センター（第1・第3木曜日）での開催とあわせ、どうぞご利用ください。

◇とき 平成24年10月～ 毎月第2・第4水曜日
午前10時～正午 ＊祝日は休み

◇ところ 交流センターふじ 2階 生活実習室（和室）

◇対象 子育て中の保護者の方やお子さん

◇内容 お子さんの室内遊び、ママさん同士の交流・情報交換など

◇参加料 無料

＊申し込みは不要です。

問子ども福祉課子ども家庭係（内線161）

ボランティアさんの声
気軽に來れる場所です



谷田部 輝子さん 相原 早苗さん
（東染町）（山下町）

自分たちが子育てをしているときには、このような場所はありませんでした。子育て広場の良いところは、都合にあわせて好きなときに参加できること。また、お子さんやお母さんの交流も楽しそうですね。気軽に遊びに来てもらえればと思っています。



他の地域でも好評開催中！

会場	開催期日
水府保健センター	第2・第4金曜日
里美保健センター	第1・第3木曜日

表紙によせて 親子体験バスツアーで行われた町田焼陶芸体験のひとつ（町田焼は本紙16Pでも紹介）。地元・町田町で採取した磁土を使い、町田焼研究会の皆さんが復興・普及を図っています。さあ、真剣な眼差しの中でいったい何ができるかな？

発行 常陸太田市／編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111（内線303・304）Fax72-3002

＊広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>